

A：自己評価は適当である
 B：自己評価は適当でない
 C：外部評価は可能であるが資料不足
 D：外部評価は不可能である

学校教育目標 豊かな感性をもち 主体的に活動する子どもの育成

校訓 強く 正しく よく考える

日本国憲法、教育基本法をはじめとする諸法規の示すところに従い、かつ、地域の実態、保護者の願い、児童の発達段階を考慮し、学習指導要領をふまえた教育活動を進める。

【学校像】

- ・保護者や地域と連携を密にし、魅力ある信頼される学校
- ・児童の人格や個性を大切に、児童を中心にした楽しい学校
- ・「環境も人を作る」の信念で、花いっぱい美しい学校

【児童像】

- ・深く考え、自ら進んで学習する子ども
- ・思いやりがあり、正しい生き方ができる子ども
- ・強くたくましい子ども
- ・あいさつをする子ども

【教師像】

- ・教育専門職として不断の研修に努める教職員
- ・英知を結集し創造的教育活動を組織的に進める教職員
- ・児童、保護者、地域の願いを共有できる教職員
- ・子どもに対する教育的愛情をもつ教職員
- ・学習環境整備に努める教職員

領域	具体的方策	評価指標及び評価基準						評価	外部	成果指標	評価	外部	
		努力指標		1年	2年	3年	4年						5年
信頼される学校	・総合的な学習、生活科、社会科などにおいて、地域の人々やその道の専門家に学ぶ。	2. 人材を活用した。 1. 人材を活用できなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 児童の学習に対する意欲が十分に高まった。 1. 児童の学習に対する意欲が高まった。	2	A
	・地域の行事に参加し、交流を深める(同窓会・とんど・盆踊り)	2. 地域の行事に一度は参加した。 1. 地域の行事に参加できなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 地域の方々と話をする機会が増えた。 1. 地域の方々と話をする機会が増えなかった。	2	A
	・常時、学校の情報をホームページや文書で公開する。	2. 学校の情報をホームページか文書で公開した。 1. 学校の情報をホームページや文書で公開できなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 保護者から意見や感想を聞くことができた。 1. 保護者から意見や感想を聞くことができなかった。	2	A
	・学校協力者会議員による外部評価を教育活動に生かしていく。	2. 外部評価を教育活動に生かすことができた。 1. 外部評価を教育活動に生かすことができなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 後期の実践に生かすことができた。 1. 後期の実践に生かすことができなかった。	2	A
確かな学力	・計画的に授業を進め、個に応じた指導や反復練習できる時間を確保する。	3. 必要な単元でほぼ100%確保できた。 2. 必要な単元で90%以上確保できた。 1. 必要な単元で80%以上確保できた。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 「基礎・基本」学校通過率が県・市の通過率を超える。 「基礎・基本」通過率30%以下の児童をなくす。 1. 「基礎・基本」学校通過率が県・市の通過率を超えない。 「基礎・基本」通過率30%以下の児童がなくなる	1	A
	・国語の授業では、音読・暗唱、漢字、言語技術を高める時間を確保する。	3. ほぼ100%実施した。 2. 90%以上実施した。 1. 80%以上実施した。	2	3	3	3	3	3	3	A			
	・帯タイムでは、数や計算、図形などの内容を工夫し、指導計画に沿っておこなう。	3. ほぼ100%実施した。 2. 90%以上実施した。 1. 80%以上実施した。	3	3	3	3	3	3	3	A			
	・言語活動を各教科等に位置付け、コミュニケーション能力を育む授業をおこなう。	3. コミュニケーション能力を育てる工夫をいろいろできた。 2. コミュニケーション能力を育てる工夫を少してきた。 1. コミュニケーション能力を育てる工夫ができなかった。	2	3	3	3	3	3	3	A			
	・思考力・判断力、表現力を培う授業づくりについて実践・検証をおこなう。	3. 教材研究をおこない、授業づくりを積極的におこなった。 2. 教材研究をおこない、授業づくりをおこなった。 1. 教材研究や、授業づくりが十分にできなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A			
	・学習内容によって少人数指導や習熟度別学習形態を取り入れた授業をおこなう。	3. 少人数指導と習熟度別学習形態の両方を取り入れた。 2. 少人数指導と習熟度別学習形態のどちらか一方を取り入れた。 1. 少人数指導と習熟度別学習形態のどちらも取り入れなかった。			2	2	3	3	2.5	A			

領域	具体的方策	評価指標及び評価基準						評価	外部	成果指標	評価	外部	
		努力指標											
		1年	2年	3年	4年	5年	6年						
	・生活科、社会科ではワークシートを活用した授業をおこなう。	2. ワークシートを活用した授業が8割以上。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. ワークシートに自分の考えをしっかりと書けている児童が7割以上。	2	A
	・3年生以上は、国語辞典を授業で活用する。	2. 辞書を引くスピードが速くなった児童が7割以上。 1. ワークシートを活用した授業が8割未満	/	/	2	2	2	2	2	A	1. ワークシートに自分の考えをしっかりと書けている児童が7割 2. 指示しなくても分からない言葉を辞書で調べることが出来る児童が5割以上。	1	A
	・家庭学習10分×学年の時間の設定 ・学年に応じた、自主学習を行う。 ・家庭学習モデルの提示	2. 家庭学習に取り組む児童を9割以上にする。 1. 辞書を引くスピードが速くなった児童が7割未満。	2	2	2	2	2	2	2	A	1. 指示しなくても分からない言葉を辞書で調べることが出来る児童 2. 自主学習を宿題にしなくても進んで出来るようになった割合が3割以上	1	A
	・週2回の読書タイムの実施 ・図書を借りる日の設定	2. 進んで読書をする児童が7割以上。 1. 家庭学習をする児童が9割未満。	2	2	2	2	2	2	2	A	1. 自主学習を宿題にしなくても進んで出来るようになった割合が3割未満 2. 図書の貸出冊数を月平均、4冊が7割以上。	1.5	A
豊かな心	・道徳教育の授業の工夫を図る。 ・参観日に授業を公開する。 ・体験活動との連動を図る。	2. 授業後、ワークシートやこころのノートに自分のことを振り返る記述が出来た児童が8割以上。 1. 授業後、ワークシートやこころのノートに自分のことを振り返る記述が出来た児童が8割未満。	/	2	2	2	2	2	2	A	2. ワークシートやこころのノートを通して規範意識が高まった児童が7割以上 1. ワークシートやこころのノートを通して規範意識が高まった児童が7割未満	2	A
	・個別の指導計画を生かし、特別支援教育の充実を図る。	2. 個別の指導計画を見直し、日々の学級実践に十分、生かされた。 1. 個別の指導計画を見直し、日々の学級実践に生かされた。	2	2	2	2	2	2	2	A			A
	・子ども達が黙って清掃活動に取り組むように指導する。	2. 私語をせず掃除が出来る児童が9割以上。 1. 私語をせず掃除が出来る児童が9割未満	1	1	1	1	1	1	1	A	2. 掃除道具ロッカーがいつも整頓してある。 1. 掃除道具ロッカーが整頓されていない。	2	A
	・教師が率先してあいさつをおこなう。 ・授業の始まりや終わりのあいさつ、教室等への出入りの時のあいさつなど様々な場面で挨拶の指導をする。	2. 毎日、教職員の方から積極的に声をかけることができた。 1. 毎日、教職員の方から積極的に声をかけることができなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 子どもから積極的にあいさつができるようになった割合が5割以上。 1. 子どもから積極的にあいさつができるようになった割合が5割未満	1.5	A
	幼・保・小・中との連携を図り、理解を深め、思いやりの心を育てる。	2. 積極的に交流できた。 1. 積極的に交流することができなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 3回以上交流ができた。 1. 1回も交流ができなかった。	2	A
	花を育てて思いやりの心を育む。	2. 積極的に花を育てることができた。 1. 積極的に花を育てることができなかった。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 子ども達が花を大切に育てるようになった 1. 子ども達の花に対する関心が高まらなかった。	2	A
健やかな体	・3分間エクササイズを行う。 ・授業前にサーキット運動を行う。 ・チャレンジ発表会を実施する。 ・千田っ子カードを活用し、健康への意識付けを行う。	2. 逆上がりの出来る児童が80%以上。 1. 逆上がりの出来る児童が80%未満	1	1	1	2	1	1	1	A	2. 新体カテストの県平均超の項目が4以上 1. 新体カテストの県平均超の項目が4未満	1.5	A
	・給食の残食を減らす。	2. 給食もりもり賞を一週間のうちで5枚以上もらう。 1. 給食もりもり賞を一週間のうちで5枚未満しかももらえない	2	2	2	2	2	2	2	A	2. 食の大切さを知り、児童の朝食摂取率や給食の残菜率に効果が現れた。 1. 食の大切さを知り、自分の食生活を振り返ることができた。	2	A
	・健康安全年間計画の策定 ・健康安全指導を毎月実施する。 ・保健便りでの啓発	2. 年間計画に基づき、健康安全指導を100%実施する。 1. 年間計画に基づき、健康安全指導を100%実施できない。	2	2	2	2	2	2	2	A	2. がんばりカードの結果が向上した。 1. がんばりカードの結果が向上しなかった。	2	A